

丹波市教育委員会 様

下記の理由により就学援助を申請します。

なお、就学援助の認定にあたり必要な場合は、丹波市教育委員会が保護者及び世帯員の住民登録に関する情報及び認定に必要な関係機関からの情報を閲覧することを承諾します。

令和 年 月 日
申請者(保護者) 住 所 丹波市

※アパートの号室まで記入してください。

保護者氏名 (※)

(※)本人が署名(手書き)の場合、押印はいりません。署名(手書き)しない場合、押印してください。

連絡先電話番号

※携帯番号等の屋間に連絡がとれる電話番号を記入してください。

令和6年度 児童生徒就学援助認定申請書兼世帯票

① 児童生徒氏名等 ※令和6年4月1日現在の在籍予定学校・学年を記入ください。					
学校名	学年	生年月日	氏 名 (フリガナ)		
学校	年	・	()		
学校	年	・	()		
学校	年	・	()		
学校	年	・	()		
② 世帯状況 (生計同一及び同居の世帯員全員を記入してください。)					
※注意 ①に記入した児童生徒は記入しないでください。児童生徒からみた続柄を記入ください。					
世帯員氏名	続柄	生年月日	年齢	収入の有無	勤務先・学校名等
		・	歳	有・無	
		・	歳	有・無	
		・	歳	有・無	
		・	歳	有・無	
		・	歳	有・無	
③ 申請理由 (経済的理由により就学が困難であることを具体的に書いてください。)					
④ 申請該当項目(当てはまる項目にチェック☑をして下さい)			添付書類(具体的な証明書類(例))		
<input type="checkbox"/> (1)生活保護法に基づく保護費の受給			※閲覧承諾により受給状況の確認をする為、不要		
<input type="checkbox"/> (2)ア 児童扶養手当法に基づく児童扶養手当の受給					
<input type="checkbox"/> (2)イ 保護者の職業が不安定等により、家計の状況が良くない方			≪令和6年5月までの申請≫ 令和5年分源泉徴収票の写し 令和5年分の所得税の確定申告書の写し 令和6年度市民税・県民税申告書の写し ※上記のいずれかを世帯内全員分添付ください。 (所得のない学生は不要です) ≪令和6年6月以降の申請≫ 令和6年度(令和5年分所得)所得証明書 ※世帯内全員の証明書を添付ください。所得の無い方も証明書が必要です。(所得のない学生は不要です。)		

・市民税・県民税申告書は申告された所得額が確認できるように表裏両面の写しを提出してください。
・上記証明書類に限らず、該当項目が証明できる書類であればこれらに代えることができます。(裏面に続く)

誓約書及び委任状

- ・ 就学援助費の請求に関する権限を、児童生徒が在籍する学校長を代理人と定め委任いたします。
 なお、学校諸費の未納があった場合、上記の学校長への委任に基づき、市が就学援助費を学校長口座に振込し、学校長が学校諸経費に充当することに同意し、一切異議を申し立てません。
- ・ 就学援助費は支給目的以外のことに使用しません。
- ・ 就学援助申請書の記載内容に変更が生じた場合は、学校を通じて丹波市教育委員会に速やかに届け出ます。
- ・ 就学援助費を公正かつ効果的に使用しない場合は、丹波市教育委員会の処置に従います。
- ・ 就学援助費の支給において、過誤支払が生じた場合は返還請求に応じます。

申請者(保護者)氏名.....(※)

(※)本人が署名(手書き)の場合、押印はいりません。署名(手書き)しない場合、押印してください。

振込金融機関	銀行 信用金庫 農協		本店・支店 出張所	フリガナ 口座名義人
	預金種別	口座番号(右詰め)		口座名義人の生年月日
	普通・当座			年 月 日

- ・ 上記保護者の本人名義の口座を記入してください。
- ・ 昨年度以前に就学援助を受けていた場合は、同じ口座を指定してください。
- ・ 生年月日は、同姓同名者との判別のために登録しますので、必ず記入してください。

※以下、申請者の方は記入しないでください。

校長所見 (該当項目が「イ」の場合のみ、 <u>詳細</u> に記入してください)
.....
.....
.....
.....
校長 細見 能成 印

- ・ 児童生徒が小学校と中学校ともに就学している場合は、小学校長が所見を記載すること。

審査結果	4月当初認定 ・ 不認定 ・ 途中認定 (月 日～)
不認定理由	所得超過により不認定 ・ その他 ()
認定取消日	
認定取消理由	児童扶養手当(資格喪失・全額停止) ・ 転出 ・ その他 ()
その他	世帯員数 () 人 / 所得合計 ()